



もりの手紙

mo ri no te ga mi



NO 312 / 2023

森にいこうよ!
もりメイト倶楽部
Hiroshima

発行・編集

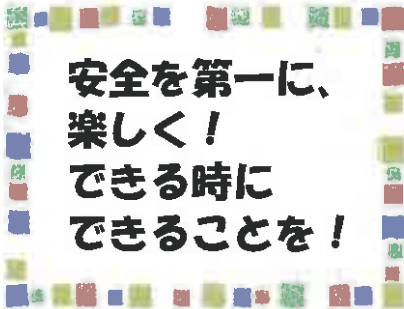
理事長 山本恵由美

広島市中区白島中町12-4

tel. 090-6419-7531

e-mail. info@morimate-ch.com

url. http://www.morimate-ch.com/



安全を第一に、
楽しく！
できる時に
できることを！

contents

★7月例会案内〈7月23日：日曜〉

湯来町「狐原山」草刈り&整備
..... 2

★5月例会報告

「尾長天満宮鎮守の森」整備：北田
..... 3

★令和5年度総会報告：佐藤

..... 4~5

★クラフト部会報告

春のグリーンフェアに参加：末本

★祝30周年ひろしま人と樹の会

★倶楽部帽子の販売

..... 6

★樹木いきいき講座その19：藤原

★今月のひと枝：ギンバイカ

..... 7

★7月・各部の活動案内他

・第2回もりメイトキッズ開催

・道具展示会(藤原商会)のお知らせ

..... 8



尾長天満宮例会：作業を終えホッと一息(上)。安全祈願と地域の子ども達(下)。報告はP3にて。

私たちが 森づくりを応援しています。

- ◆株式会社ニシナ屋珈琲 ◆ゆめみらい株式会社
- ◆株式会社東和テクノロジー ◆こだまクリニック
- ◆中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆イオンスタイル広島府中・マックスバリュウ西風新都店
(イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン)

《 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 》



もりメイト倶楽部
Hiroshima

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

みんなで森づくり：健康で生き生きした森を育てます。

森を育てる技術を磨く：森づくりを学び、日々実践・研鑽。

森から学ぶ：人と森との関わりを学びます。

森の恵みを伝える：恵みを利活用し、拡げる活動。

例会

倶楽部のメイン行事(原則第4日曜日)
地域と共に活動。技術安全研修を実施。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は1997年から活動している団体です。
広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています！

広島市民賞、ひろしま県民活動県知事賞、広島ユネスコ活動奨励賞、
全国林業普及協会会長賞など受賞歴多数。



案内

7月地域貢献プロジェクト例会【担当3班】

きつねぼらやま 「狐原山」草刈り&景観整備

散策道と周辺の草刈り、見晴らし整備のため不要木の伐採を行います
また。併せて刈払い機の研修も行う予定です。是非ご参加ください。

◆日 時： 7月23日（日曜）8時30分～
小雨決行、作業は午前中で終了予定です。

◆会 場：【狐原山】佐伯区湯来町白砂^{しらすご}
※ 湯来体育館〈湯来町大字白砂 1215番地の1〉の向い

◆持参物： 山の道具・飲み物・汁椀・名札
※ 地元のご厚意によりおむすび&七夕汁が用意されます。
草刈り機(所有の方)、スコップ、鎌等ありましたらご持参を。

◆申込み： 7月15日（土）までに各班長へ連絡。

※ 賛助会員その他参加希望の方は
下記へ電話かメールにてご連絡下さい。

090-6419-7531 : info@morimate-ch.com



きつねぼらやま

2005年、湯来町が広島市に合併された記念として、
狐原山に広島市民の手によって桜が植樹されました。

当時、ここに関わり、地域の活性化で活躍されていた
^{まつなみ}松波氏と倶楽部の会員が知り合いだった事から、植林後
の草刈りの要請を受け、“湯来ふるさとプロジェクト”と
の協働で毎年整備を続けています。春にはお花見イベン
トも繰り広げられ近隣の市民が集います。

狐原山が桜色に染まり、たくさんの市民が楽しむ憩い
の「桜の森」目指し、今年もたくさんの方の参加をお待
ちしています。気持ちの良い汗を流しましょう。



写真は2022年7月の例会から

～8月例会は、5班の担当です。27日の第4日曜に予定しております。詳細は8月号会報にて～



～周辺の景観を保つために雑木の伐採、参道の補修整備を行いました～



新人女子パワー炸裂！左から草刈り機挑戦の広瀬さん。カケヤを振るって階段補修した下山、山本、古田さん。せっせと竹藪整備に動んだ、坂田さん。

新緑豊かな季節となり、草木は自由に枝葉を伸ばす。ボリュームのある林冠に森林の存在感がいつもよりも近くに感じるこの季節が好きです。さてさて、お天気は曇り空、絶好の作業日和。朝いちばん、最近の例会でヒヤリハットの報告が出た事や、ご自身の倶楽部の安全に対する危機感から、鎌田さんの提案で倶楽部員による安全ミーティングを行い、安全第一の作業徹底をみんなで再確認してスタート。

開会式では山本理事長より、尾長天満宮ともりメイト倶楽部の出会いのお話の後、尾長天満宮渡邊宮司による安全祈願の式が行われ、参加者は神妙な面持ちで今日の安全作業を祈願しました。

本日は子ども会指導も含めた5つのグループに分かれ、それぞれが作業内容が異なる事もあり、本日の注意点として、①作業環境、作業道具に応じた危険予知活動をグループごとに行ってリスクを共有する事。

②季節的な注意点として、蜂への対

応と適切な水分補給に留意する。2点を挙げて作業開始。Aグループは本殿の周辺の整備を担当、足場の悪い傾斜地でしたが、無理なく進め、伐採した草木も目立たない場所へ運搬。また、隣接するマンションにかかる雑木や本殿に覆いかぶさるような雑木を伐採しました。Bグループは法面上部の支障木の除伐でしたが、最初に長柄の鎌を使用して法面下側を全員で整備、あまり見ることのない光景に育成講座の下刈りを思い出しました。法面上部作業では、転落防止の親綱を張るなど、安全配慮が十分行き届いておりました。Cグループは駐車場北側の竹藪整備でしたが、始めに刈払機で作業場所を切り開いたのち、手ノコ組が作業に入ることで人と機械の作業スペースを上手に分けていました。27期生の方に刈払機の使い方指導も実施。

Dグループは参道の階段補修でしたが、チェーンソーを使用して伐木、枕木と杭を作成して補修を行いました。Eグループは子ども会指導でし

た。始めは消極的でしたが徐々に楽しくなり、最後は来年もぜひ参加したいという発言もありました。

お昼は天満宮のご厚意でカレーライスとバナナ、お菓子の提供がありみんなでおいしく頂きました。ありがとうございました。

午後は13時より開始、CとDグループにいた新人の方2名ずつを、いろいろなことを経験して頂くため、配置換えを行い14時30分に作業終了。道具の手入れとグループごとの振り返りの後、全体ミーティングを行い、各グループともヒヤリハットなしの報告があり、無事終了となりました。

～追伸～

宮内には、合格祈願として葉が落ちない木「ヤマコウバシ」に思いを込めたたくさんの絵馬が掛けられておりました。今頃、学生たちが希望の学校に合格した事を願いたい。そして私たちもりメイト倶楽部が願う、山への思いが多くの人々に伝わる事をそっと願ったのでした。



うっそうとしていた竹藪も見違えるように。頑張った村上さん。

お昼は皆でおいしいカレーを頂きました。話にも花が咲きました。

令和 5 年度総会報告

理事 佐藤 謙治

《 開催日時：6月17日（土）14時から16時 》

《 開催場所：「職町会館」中区上八丁堀3-2 》

- ・正会員数 46 名（議決権を持つ会員）
- ・総会参加者 38 名（出席者 22 名、委任状 16 名）
- ・正会員数の 1/3 以上の出席により総会は成立。



- 総会の議事進行の前に、山本理事長からパワーポイントにより、発足 27 年目となる「もりメイト倶楽部 Hiroshima」の活動経緯と今後の目指すところについて、熱い思いの説明があり議事進行となった。
- 司会は山田理事が勤め、定款に基づき出席者の中より議長に秋武理事を選出。議事録署名者に富田実、佐藤謙治の2名を選任し総会を進めた。
- 第1号議案（令和4年事業報告）第2号議案（収支決算報告）第3号議案（令和5年事業計画）第4号議案（令和5年度事業予算）第5号議案（役員改選）を審議し原案通り決定し承認された。
- その他の事項として、山本理事長より今期、もりメイト育成講座で学んだ8名を含む12名の新規会員が加わった。将来に向け、倶楽部の活性化、持続性に向け組織の人財育成、運営の役割分担が必要と考えており、正会員・賛助会員の区分けや、運営組織の活性化のために定款の変更を考えている。役員、会員区別なく、「もりメイト倶楽部 Hiroshima」の理念に向け、全員で将来に向け楽しく活動していく倶楽部としたい旨の提案があり、全員の了承を得て閉会した。
- 総会閉会后、理事会にて2年に一度の役員改選を行い、今期の役員が決定。（次ページ参照）

【令和5年度の事業実施の方針】 理事長 山本恵由美



『森は大きな力で私たちの暮らしを守り、多くの恵みを与えてくれる“宝物”であることを知る我々は、森林保全の重要性を積極的に啓発する使命を担っている。』

よりよい環境、社会の未来を創るために、SDGs（持続可能な世界目標）を推進し、今後ますます幅広い市民を対象に活動を実践していく。森林整備は3K活動であるが、普段はない非日常を楽しむ気持ちを第一に掲げ、今まで以上に活動者の間口を広げたい。そのためには安全を期して、経験値（スキル）を積み重ねて次世代に手渡せるよう研鑽していく。』



パワーポイントにて山本理事長が熱弁をふるい、思い出いっぱいの倶楽部の歴史を振り返る。「あの頃みんな若かった～(^_^)」。新入会員からも「これまでの活動の様子や、倶楽部の事がよくわかりました。引き継いでいきたいです」と、頼もしい声が聞かれました。



よろしくお願いいたします。
令和5年度役員(任期2年)

役職	氏名	報酬の有無	担当
理事長	山本江由美	無	渉外全般、事務他
副理事長	原田 澄	無	会報編集・会員対応
副理事長	本廣 良一	無	HP/パンフレット
理事	岩田 幸信	無	クラフト部会・里山部会
理事	佐々木 綾子	無	環境教育研究部会
理事	佐藤 謙治	無	事務・会計補佐等
理事	山田 政延	無	名簿・メールリストの管理
理事	秋武 明	無	例会に関わる運営
理事	上本 新一郎	無	HP等デザイン・運営アドバイザー
監事	富田 実	無	業務執行・財産監査
監事	松崎 友輔	無	業務執行・財産監査

< 懇親会の開催 > ～総会後の懇親会 (17:00～19時～20時) ～

総会修了後、懇親会の開催を有志により八丁堀福屋9階のビアガーデンにて行いました。参加者22名(総会欠席懇親会出席者3名)幹事の佐々木さんは22名が集える会場探しに苦労されましたが、コロナ禍の制約も緩和されビアガーデンとなりました。日頃は、森・里山整備の山の道具(ヘルメット・鋸・鉋・手弁当)でのお付き合いが、本日はビールジョッキ・ワイングラス・箸・焼肉にて新規会員、中堅会員、熟練会員のお付き合い。もりメイトの活動の楽しさ、厳しさ、世代を超えた活動の意義、将来のビジョン、非日常的体験と今後の人生の取り組み、ジャンルを超えた幅広いお付き合い。参加者皆さんが語り合い酔いしれたひと時でした。2時間のラストオーダー終了後に1時間チェイサーのみで盛り上がる。次回は、“狐が原例会”。山の道具で、活動参加、再会を互いに約束し散会となりました。





春のグリーンフェアに参加 ~数か月かけパーツ作りに専念!子ども達、いきいき輝く!~



受付では、間伐材有効利用をアピール。たくさんのご家族、子ども達が楽しんでくれました。

クラフト部会が参加する年間イベントの1つである「春のグリーンフェア」が6月10日(土)~11日(日)に梅雨晴れの下、旧市民球場跡地の「ひろしまゲートパークプラザ」で開催されました。この2日間は、例年5月に行われるフラワーフェスティバルと重なり、それに引っ張られてか、少々出足が少なかったように感じられましたが、それでも多くの子ども達が参加してくれました。

クラフト部会を毎週土曜日に開

催し、皆で数カ月掛かって作った箱庭・ロボット・自動車などの数多くのパーツを使って大勢の子ども達が、皆一生懸命に作っており、完成した時の表情は、どの子ども達もイキイキと輝いていました。以前、私がこれらのイベントに参加した時は、男の子は自動車・ロボット、女の子は箱庭・木絵が定番だった様に思いますが、今は、女の子もロボットや自動車、男の子も箱庭や木絵を作る子ども達が増えてきました。多様化が進んでいるようですね。

「春のグリーンフェア」に参加するにあたって、指導員や受付などに多くのもりメイト会員の皆さまに応援・支援して頂いたことに感謝いたします。2日間の春のグリーンフェアの指導員は、半日ごとに交代して、延べ32人の参加を得ました。

6月のクラフト部会の作業としては、3日の土曜日、春のグリーンフェア最終準備・荷造りを7名で行いました。

※※※※ 6月の里山部会は、グリーンフェアと重なり休会。スタッフとして参加しました。※※※※



創立30周年おめでとうございます。

ひろしま人と樹の会

われわれ森林ボランティアの先輩である「ひろしま人と樹の会」が、令和5年6月で創立31周年を迎えられ、30周年記念行事を市内中区の会場にて行ないました。

「これからの森林ボランティア」と題してのシンポジウムには、山本恵由美理事長もパネラーとして参加、倶楽部の活動を紹介し熱弁を奮いました。もりメイト倶楽部 Hiroshima も、今年の3月に創立25周年記念としてクマノザクラを植樹しました。今後はさらに新しい会員をサポートしつつ、森の大切さを伝え、市民の森づくり活動を支援し、先輩の後につづき、楽しく安全第一に歩んでいきましょう。



6月号で紹介した

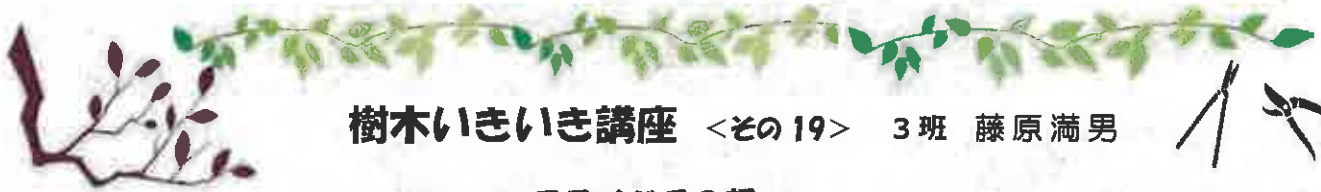
【もりメイト倶楽部 Hiroshima】の帽子を7月の狐原例会にて販売します。お買い求めください。

また、メールでも随時受け付けております。~価格:800円~

下記まで電話、又はメールで

【電話】090-6419-7531

【Email】info@morimate-ch.com



樹木いきいき講座 <その19> 3班 藤原満男



～スズメバチの話～

子どもの頃、軒下にハチが巣を作って飛び回っていたので、やっつけてやろうと石を投げたり水をかけて遊んだが最後には泣くはめになった。

庭木の剪定を^{なりかい}生業にするようになって毎年アシナガバチに刺された。数10センチ近づくと警告し威嚇してくる。刺さないで体当たりすることもあった。刺される前に巣を見つけ出し殺虫スプレーをしてとにかく巣を落とす。守るべきものが無くなると戦意を失う。

6年前に日本ミツバチを譲り受け、途切れながらも飼いつづけている。9月になると頻りにスズメバチが来てミツバチをさらって行くようになる。ミツバチが4群いた年に1階と2階の軒下にスズメバチが巣を作っていた。この時は仕事用のスプレーヤーで殺虫剤をしっかりとかけ翌日に戻りハチがいないのを確かめた上で巣を落とした。

スズメバチは11月から3月、女王蜂だけが石垣や朽

木の隙間で越冬する。他は死に巣はリユースしない。4月から6月は女王と幼虫だけなので危険が少ない。

木の穴、土の中の空洞、石垣、生け垣などに巣を作り大きくなるにつれ危険度を増す。

ひと夏に2回も3回も刺されたことがあったが、その都度#7119 救急相談センターに電話して近くの専門医を教えてください、事なきを得た。対策としては黒いものや強い匂いのする化粧品は避ける。攻撃されそうになったら、動くものに反応するので、動作を止め身体を低くする。そしてゆっくり巣から遠ざかる。



スズメバチ:名は、その大きさが「雀ほどもある」または「巣の模様が雀の模様に似ている」ことに由来する。性質はおおむね攻撃性が高い。1匹の女王蜂を中心とした大きな社会を形成し、その防衛のために大型動物をも襲撃する。また凶暴かつ好戦的で積極的に刺してくることも多いことで知られる。しかし、これは巣を守るためで、何もせずとも襲ってくるように見えるのは、人間が巣の近くにいることに気付かないためであり、振り払うと攻撃を受けたと思われて、反撃してくる場合がある。すばやい動作は目立ってしまいスズメバチの関心を引くことにつながるため、ゆっくりと静かに動くことが大切。危害を加えるつもりがないとわかれば、スズメバチは帰っていきます。



原田 澄

ギンバイカ(銀梅花)

<フトモモ科 ギンバイカ属>

地中海原産。樹高2m前後の常緑低木。関東以西で庭木や公園樹にやまに植えられる。ヨーロッパではゲッケイジュやオリーブと共に古くから親われ、花や葉に芳香があり結婚式の飾りや花嫁のブーケなど祝いに用いられたことから「祝いの木」とも呼ばれる。葉身は、長さ2~5cm、葉先がよく尖り光沢がある。花は5~7月、糸のように細くて長い雄しべがよく目立つ。晩秋、ブルーベリーに似た黒紫色の実を付け食べられる。名は、ウメに似た純白の小花をつけることから。…
▼植物との出会いは様々で、このギンバイカは近隣の朝市で見つけた。真っ白な花や丸い蕾、整った小ぶりの緑の葉がとても可愛い。▼葉をもむと、何とも言えないさわやかな素敵な香り。花や葉は精油の原料でハーブ界ではマートルという名で知られている。▼ひっそりと山の中で咲く花、道端で気付かれずに咲く花。誰に見られようが見られまいが、ひたすら自分の使命を果たし全うする。植物の世界は、まさに、気高く愛おしく魅力溢れる世界。 ~佐伯区河内 2023・6~





—7月— 活動の予定

各部会はどなたでも自由に参加できます。ぜひ、いろいろな活動をご体験ください

～自家木工・クラフト製作；
自由に参加お待ちします～

■7月は1日・8日、15日、29日の土曜日
山本町鹿ヶ谷基地で活動します。

■連絡先：岩田
080-5751-3798

クラフト
部会

=山の道具の助っ人「藤原商会」をご紹介=
先日のグリーンフェアで一緒した～道具を通じて
「笑顔」と「感動」を届ける～を ポリシーとされている
藤原商会さん。林業や園芸機械、道具、装備など販売
から修理まで扱っておられます。道具についてどんな
道具があり、何が必要か等々親切に相談にのって下さ
います。まずは「藤原商会 広島」HPで検索を。

【決算前の大展示会】のお知らせ

●日時：7月7日(金) 16時～19時
●場所：東区愛宕町9-6 tel:082-263-0240

おしらせ



第2回もりメイトキッズ募集中！7月30日(日)開催

主なプログラムは■昆虫観察会と木工クラフト■

元松ヶ原小学校校長の池上先生をお迎えして、フィールドを
散策しながら昆虫のことや、昆虫と環境の関係などをお話し
いただきます。また、木工クラフトは、虫をモチーフとした工
作を行う予定。お昼は、子ども達が大好きなカレーライス。スタ
ッフも同時募集！お孫さんや子どもさんを誘ってどうぞ！！

■日時 7月3日(月)18時30分～

■場所 袋町交流プラザ3階

※7月30日(日)開催の「第2回もりメイトキッズ」

の打ち合わせを行います。どなたでも

環境教育に興味のある方はご参加を！

■連絡先：佐々木

mamakin0404@yahoo.co.jp

環研
部会

■日時：7月9日(日)9:00～15:00

■場所：妙國寺裏スクウスクウの森

～安佐北区白木町秋山1479～

■作業：ナラ枯れ駆除及び薪割り準備の予定です。

■持参品：水筒・弁当・山の道具

■連絡先：北田

090-4899-9629

(電話かショートメールで)

里山部会

8月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。
どなたでも、都合のつく方はご参加ください。

■日時：7月26日(水)18:00～

■場所：袋町市民交流プラザ3F



会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って
森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた
木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。
私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

会員の種類

【正会員】：倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。
【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

年会費

【個人会費】：3,000円
【企業会費】：50,000円

会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3
【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1
《口座名》：トクヒ) モリメイトクラブヒロシマ

お申込み方法

下記まで電話、又はメールで
【電話】090-6419-7531
【Email】info@morimate-ch.com